

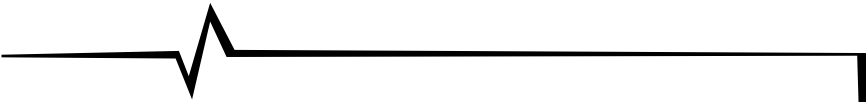
# エマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクター・コース 事前の学習用ナレッジ・レビュー



エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケアと二次ケアのインストラクター・ガイドのセクション1、そしてセクション2、3、4のイントロダクションを読み終えた後、次の質問に答えること（丸をつける、あるいは答えを記入する）。

1. 正誤問題：エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）と二次ケア（ファースト・エイド）コースは医療的な根拠をもち、専門的な緊急ケアの提供者と同じ優先順位にしている。
2. エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）コースは\_\_\_\_\_状況に対応するための緊急ケアに焦点を当て、一次ケアの\_\_\_\_\_を使用して患者を観察することを教える。
  - a. 生命にかかわらない / ABCD 'S
  - b. 重要な / ABCs
  - c. もっとも生命にかかわる / ABCD 'S
  - d. 呼吸の停止した / BLS
3. 正誤問題：エマージェンシー・ファースト・レスポンス二次ケア（ファースト・エイド）コースは、EMS（救急隊）がすぐに対応できることを仮定した場合の患者の二次評価の方法をトレーニングする。
4. エマージェンシー・ファースト・レスポンス・プログラムの習得に関する理念の主な特徴は以下を含む：（適切なものをすべて選択すること）
  - a. 繰り返しと練習により維持する
  - b. ストレスの少ない教育的な環境を提供する
  - c. 肯定的な補強に焦点を当て、励ます雰囲気をつくる
  - d. 内容を単純化し、事前の学習で知識の維持を向上する
5. エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）と二次ケア（ファースト・エイド）コースの目的は以下を含む：（適切なものをすべて選択すること）
  - a. 不完全なパフォーマンスに対する参加者の緊張感、罪悪感、恐怖感を減少させる学習環境を提供する。
  - b. 救助を必要としている人に、スキルをためらうことなく使用することができる、CPRとファースト・エイドのトレーニングを受けた「市民の救助者」を増やす。
  - c. 記憶を長期間維持することを促すため、CPRとファースト・エイドをひとつのエマージェンシー・レスポンス計画案にまとめる。
  - d. スキル開発と練習時間を最小限にし、講義を最大限にする。
  - e. 国際的な一貫性を保ちながら、かつ地域のCPRとファースト・エイドの規定や文化的な違いを取り入れられるように柔軟なコースを教育する。
6. 参加者はエマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）コースを無事に修了した後に、次のことができるようになる：
  - a. 現場の評価とバリアの使用を正確に実施する。
  - b. 患者の反応確認を実施して、一次ケアの手順で、適切なときにEMS（救急隊）に通報することができる。
  - c. CPRを実施する時期を判断し、成人に対して1人でCPRを実施することができる。
  - d. 骨折の可能性がある場合に、副木を当てる。
  - e. CPRを実施している間の除細動の重要性と適切な実施時期を説明する。
7. 正誤問題：参加者は、エマージェンシー・ファースト・レスポンス二次ケア（ファースト・エイド）コースを無事に修了した後は、EMS（救急隊）が到着するのに時間がかかる場合に、ケガをしているか、または病気かもしれない患者を発見したときから継続して評価することができる。
8. エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）と二次ケア（ファースト・エイド）コースは、どのように3つのセクションに分けられているのか？
  - a. インストラクターの講義、スキルのデモンストレーション、スキルの練習
  - b. 知識開発、スキル開発、シナリオ練習
  - c. 事前の学習、ビデオの復習、スキル練習
  - d. 学習目標、達成条件、スキルの評価

9. 正誤問題：指導する状況はさまざまなので、インストラクターの指導方法は柔軟であり、次のうちのひとつ（あるいはその組み合わせ）で行うことができる。事前の学習型、ビデオ指導型、インストラクター主導型。
10. 参加者用マニュアルとビデオを使用して、参加者に事前に学習してもらうことは次の結果を生む：  
（適切なものをすべて選択すること）
- 参加者はスキル開発の準備がさらによくできる。
  - 基礎概念をクラスで説明する必要がなくなり、スキル開発とシナリオ練習に時間を費やすことが可能となる。
  - その地域の異なるCPRとファースト・エイドに焦点を当てる時間が設けられる。
  - インストラクターと参加者の時間が効率的に使用できる。
11. 正誤問題：エマージェンシー・ファースト・レスポンス・プログラムの規準は地域のガイドライン、法律や要求事項などにしたがって変更する必要がある。
12. エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）コースに参加する資格があるのは誰か？
- 年齢に関係なく、関心のある人すべて
  - 成人
  - 過去にCPRトレーニングを受けたことを証明できる人
  - 8歳以上の人
13. 正誤問題：他の団体でCPRトレーニングを受講して、エマージェンシー・ファースト・レスポンス二次ケア（ファースト・エイド）コースに参加する人は、次の3つの一次ケア項目のオリエンテーションを受ける必要がある - ひどい出血の管理、ショックの管理、そして脊髄の傷害の管理。
14. 参加者とエマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクターの人数比は：
- 4 : 1
  - 8 : 1
  - 12 : 1
  - 16 : 1
15. 正誤問題：2名の有資格アシスタントを使用する場合は、参加者とエマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクターの最大人数比を20 : 1に増やすことができる。
16. 有資格アシスタントとは次のように定義される：
- 現役のエマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクター
  - 他の団体で認定された現役のCPR / ファースト・エイドのインストラクター
  - パラメディック、EMT、ナース・プラクティショナーなどのトレーニングを受けた医療専門家（地域により、この条件は異なる場合がある）
  - 上記のすべて
17. 参加者とマネキンの最大人数比は：
- 4 : 1
  - 8 : 1
  - 12 : 1
  - 16 : 1
18. 正誤問題：エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）コースで使用されるCPR練習用のマネキンは、気道が正しい位置でない場合に気道閉塞のシミュレーションができるものであることが奨励される。
19. エマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクターは、エマージェンシー・ファースト・レスポンス二次ケア（ファースト・エイド）コースをトレーニングする場合に、次の教材のうちどれが必要となるか？（適切なものをすべてを選択すること）
- 包帯と三角巾
  - エマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケアと二次ケア・インストラクター・ガイド
  - 副木
  - グローブとバリア
20. 正誤問題：修了カードは緊急ケアを実施する場合に必要がないので、エマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクターはカードを希望する参加者にのみ修了カードを発行すればよい。
21. 有効な修了カードを維持するためには、エマージェンシー・レスポンス・インストラクターはスキルを少なくともどれくらいの頻度で更新する必要があるか？
- 6ヶ月
  - 12ヶ月
  - 24ヶ月
  - 36ヶ月

- 
22. 一次ケア（CPR）コースのアップデートは次を含むべきである：（適切なものすべてを選択すること）
- 一次ケア（CPR）コースのスキル開発部分
  - インストラクター主導型の知識開発プレゼンテーション
  - 新しく開発された一次ケアの技術か、変更された部分の復習
  - 上記のすべて
23. 正誤問題：参加者はエマージェンシー・ファースト・レスポンス一次ケア（CPR）コースを修了するために、参加者用マニュアルの「知識の復習」を行って提出し、ファイナル・エグザムを満足に修了する必要がある。
24. スキル開発とシナリオ練習の理想的な練習グループは、参加者\_\_\_\_名で構成され、それぞれ\_\_\_\_\_の役割を担う。
- 2 / エマージェンシー・レスポnderと患者
  - 3 / エマージェンシー・レスポnder、患者、ガイド
  - 3 / エマージェンシー・レスポnder、傍観者、被害者
  - 4 / エマージェンシー・レスポnder、患者、ガイド、有資格アシスタント
25. 以下のスキル開発をビデオ指導型で実施する場合、適切な順序になるように並べ替えること（最初のステップに1と記入し、次のステップに2と記入していく）
- \_\_ 参加者を練習グループに分けて、参加者用マニュアルを参照しながらスキルを練習させる。
  - \_\_ スキルを紹介する - 達成条件とスキルの価値について説明し、キー・ポイントを簡単に説明する。
  - \_\_ 重要な手順を説明しながら、スキルのデモンストレーションを実施する。
  - \_\_ 肯定的な補強とスキルの向上のための提案を提供し、スキルのディブリーフィングを行う。
  - \_\_ ビデオの適切なスキルの部分を見せる。
26. 正誤問題：シナリオ練習で参加者は、現場を評価して、重要なステップを思い出して、適切な行動をとる能力をデモンストレーションすることができる。